

活動報告

トピックス

おしらせ

2026アースデイいたみ / ヒメボタル観察会 / 出前授業 猪名川自然再生プロジェクト / 出前授業 池田市立神田小学校 / 池田市立五月丘小学校 / 猪名川町立大島小学校 / 尼崎市立園田南小学校
原口河川レンジャー：猪名川の歴史紹介『摂津のへそ』 / 水谷河川レンジャー：腕がなが〜いエビ
第15弾猪名川のい〜な！作品募集

活動報告

5/23
土①

2026アースデイいたみ

実施場所：伊丹市スワンホール3F 多目的大ホール

伊丹市で活動する市民団体の主催により「2026アースデイいたみ」が開催されました。「しぜんとなかよくするために」をテーマとした本イベントには、環境活動を行う市民団体の他に行政や昆虫館なども出展し、生物多様性や環境問題への関心を育てる様々な展示・体験が行われました。



猪名川河川レンジャーのブースでは、実物大の猪名川の魚の模型を使った「魚釣りゲーム」や、猪名川にすむ外来生物の「標本展示」、パネルを見ながら答えを探してもらう「猪名川クイズ」などを行いました。地域の小学生や保育園児、そのご家族など、多くの方々にお立ち寄りいただき、「思っていたよりたくさん生きものがあるんだ」「川を大切にしなければ」等の感想や、本物の標本の大きさに驚く声が寄せられました。

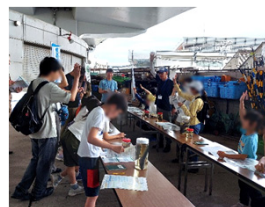


志築河川レンジャーよりひとこと
時間帯によってはブース内が手狭に感じられるほど多くの方に来場いただき、とても盛況でした。他団体のブースに参加した子供たちには実験などが好評だったようで、河川レンジャー活動の今後の参考になりました。

6/20
土

出前授業「猪名川自然再生プロジェクト」

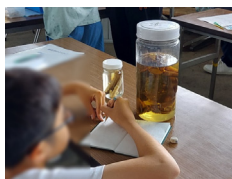
実施場所：猪名川河川敷(池田市 猪名川運動公園事務所)



猪名川への関心を高め、みんなでより良い環境をつくっていく池田市の取り組み「猪名川自然再生プロジェクト」(通称「いなプロ」)よりご依頼をいただき、水質調査体験の講師をつとめました。猪名川の水質は、高度経済成長期に悪化した後、下水処理場の整備等により現在は大きく改善しています。こうした水質の歴史を説明してから、実際に水質調査を行い、猪名川の水が本当にきれいなことを確認してもらいました。また、水谷河川レンジャーが作成した様々な水生生物の標本を見せながら、外来種問題や、猪名川の水が最終的に海に流れこむこと、川と海の生き物を守るために身近な猪名川の水質や環境を守る大切さ等をお伝えしました。参加された皆さんは、「川を汚さないように気をつけよう」と話しながら猪名川の生き物に親しんでいました。

水谷河川レンジャーよりひとこと

川と海がながっているのを感じてもらいたい思いで、レンジャー活動としては初めて海水魚をお披露目しました。メモを取る親御さんや、標本をスケッチをするお子さんが何人もいて、参加されたご家族の熱意が非常に強いことが印象的でした。



トピックス

猪名川の歴史紹介『摂津のへそ』

2年前のニュースレターでご紹介した西国街道の「伊丹坂」を京都に向かい進むと『辻の碑(摂津のへそ)』が出てきます。ここは西国街道と多田街道が交わる場所であり『摂津のへそ』と呼ばれるいます。ここから多田街道を南下すれば伊丹に出ます。また北上すれば多田神社に向かいます。『摂津のへそ』と呼ばれる由縁は摂津の



『辻の碑(摂津のへそ)』

国の東西南北の国境から同じ距離(約28km)だからです。『辻の碑』が建てられた年代は不明ですが、『摂津名所図会』(1798年刊行)には記載されていますので、それまでに建立されかつ名所として広く人々に知られていたことが想像できます。ちなみに碑の大きさは高さ92cm、幅76cmです。昭和40年に伊丹市の史跡に指定されています。平成9年には石張りの広場が整備され憩いの場となっています。

参考文献：『伊丹市Webサイト』 辻の碑

5/23
土②

ヒメボタル観察会

実施場所：猪名川河川敷(伊丹市桑津橋上流左岸)

今年も猪名川のヒメボタル観察会を開催しました。ヒメボタルは、猪名川河川敷の草地に広く生息する重要種で、金色の光でチカチカと発光します。その特徴・生態や、ヒメボタルに配慮した河川管理の取り組み等を説明してから、各自で自由にヒメボタルを観察していただきました。風が強く、ヒメボタルが発光しながら飛び交う様子はあまり見られませんでした。草の上で光るヒメボタルの観察を通して、「自然の大切さを再認識した」「ヒメボタルの生息環境を守っていききたい」等の声をいただきました。観察場所はJR伊丹駅から徒歩10分程度で、高水敷には舗装された管理用道路があり、アクセスしやすいです。ヒメボタルは毎年5月中下旬に観察できますので、皆様もぜひ足を運んでみてください。

【協力(ヒメボタル発生情報の提供、当日運営等)】猪名川ヒメボタルの会



田中河川レンジャーよりひとこと
風が強く、観察できるヒメボタルの数が残念ながら少なかつたですが、概ね全参加者がヒメボタルを確認することができて良かったです。昨年来られた方が今回もたくさん来られていたように感じました。



記事

原口河川レンジャー



6/4 木

出前授業「池田市立神田小学校」

実施場所：池田市立神田小学校体育館

4年生を対象に出前授業を行いました。講義とクイズで猪名川の概要を学んでから、複数の展示コーナーを自由に回って体験学習を行いました。展示の説明やクイズが書かれた「猪名川たいけん学習帳」を配布すると、児童の皆さんは猪名川の航空写真で川の流れを確認したり、外来生物の標本をじっくり観察したりと、クイズの正解を目指して熱心に体験していました。パックテストを用いた水質調査体験では、普通の猪名川の水と、そこにほんの少しジュースを混ぜた水を



比較し、見た目はほとんど変わらなくてもわずかなジュースの差で水質が悪化することをパックテストの色の変化で確認しました。授業の最後には、猪名川の生き物に関する質問が多く寄せられました。授業を通じて猪名川の自然環境への興味・関心を深めていただきました。



6/11 木

出前授業「池田市立五月丘小学校」

実施場所：池田市立五月丘小学校体育館

4年生を対象に出前授業を行いました。クイズを交えた講義で猪名川について学んでから、体験学習で複数の展示コーナーを自由に回り、猪名川の環境や防災について楽しみながら理解を深めてもらいました。展示の解説とクイズが詰まった「猪名川たいけん学習帳」を手にした児童からは、「全問正解するぞ!」とやる気あふれる声が聞かれました。体験学習の後には、パックテストで水質調査体験を行いました。猪名川の水とそこにほんの少しだけジュースを混ぜた水を比べて、わずかな汚れが混じるだけで水質が急激に悪化することを確認しました。最後のまとめの時間には、「猪名川にはたくさんの魚がいて、身近に生きものが暮らしていることがよく分かった」「猪名川の流れを変えた昔の工事がすごかった等、自身で学び発見したことを発表していました。



6/26 金

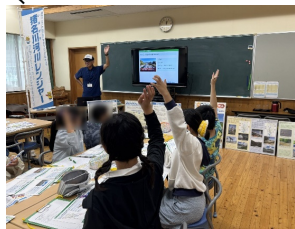
出前授業「猪名川町立大島小学校」

実施場所：猪名川町立大島小学校教室

3・4年生を対象に出前授業を行いました。はじめに猪名川の流域や環境、生物などについてミニ講義で学んでもらいました。「流域」は小学生にとって少し難しい言葉ですが、猪名川町などの上流域から、中流域、下流域と変化していく河川環境の特徴、生物の違いなどを説明すると、児童の皆さんはメモを取り、質問しながら熱心に講義に参加していました。猪名川流域全体の航空写真マップや生物標本、ハザードマップなどにも興味津々でした。



授業の最後に講義内容を復習するクイズを行うと、児童の皆さんは授業で学んだことを振り返りながら元気よく手を挙げて回答していました。クイズの正答率は高く、猪名川や河川環境への理解を深めていただけたようでした。



7/2 木

出前授業「尼崎市立園田南小学校」

実施場所：尼崎市立園田南小学校体育館

5年生を対象に出前授業を行いました。自然学校の事前学習とお聞きしていたので、川の上流・中流・下流の特徴や水源涵養機能、流域治水なども含めて、川に関する様々なお話をさせていただきました。休憩時間には猪名川にすむ外来生物の標本も自由に観察してもらいました。



授業の後半はパックテストで水質調査体験を行いました。きれいな猪名川の水にほんの少しジュースを混ぜただけで水質が悪化することを班ごとに確認すると、「絶対に川にジュースやゴミを捨ててはいけないね」と河川環境を守る意識を高めていました。また、「猪名川には絶滅危惧種がどのくらいいる?」「猪名川の水が水道や農業などのいろいろなことに活用されていると知った」等、様々な質問や感想が寄せられました。



トピックス

腕がながいエビ

記事

水谷河川レンジャー

猪名川には数種類の淡水性エビが生息しています。釣り餌として親しまれるスズエビ(シラサエビ)やアカリウムシヨブに並ぶミナミヌマエビなどです。さらに、彼らより大型のエビもいます。体長は大きい個体が8cm、腕だけで体長の2倍にも達します。名前はテナガエビ。肉食性で長い腕は小型の生物を捕まえたり、縄張りに入ってきた別の個体を追い払うことに使います。釣りで狙うこともできます。夜行性のため、日中は物陰に隠れていますが、夜になると活発に活動しています。肉食性かつ、縄張り意識が高いことから、飼育をするなら1匹で飼いましょ。よく食べるため飼育難易度は低め。高級食材としても知られており、好んで食べる人もいます。川底の石をめくれば、会えるはずです。



猪名川産 下芝勇登撮影



田中河川レンジャーより

ひびく

上流域の猪名川町から下流域の尼崎市まで、たくさんの学校から出前授業のご依頼をいただきました。授業で配布した資料や「猪名川たいけん学習帳」を持ち帰り、友人や家族にも猪名川のことをお話ししてもらえると嬉しいですね。

児童の皆さんからは、猪名川や生き物に関する質問のほか、河川レンジャーについても多くの質問があり、猪名川河川レンジャーを知っていただく良い機会になったように思いました。



15 猪名川のい〜な!

おしらせ



昨年の受賞作品



詳しくは、作品募集チラシ、またはWebサイトをご覧ください。応募作品はWebサイトで順次公開します。

猪名川河川レンジャー

お問い合わせ



猪名川河川事務所 工務課
TEL:072-751-1111(代表) 池田市上池田2丁目2番39号

猪名川河川レンジャーに関するお問い合わせは、Web サイトまたはメールアドレスをご利用いただくか、猪名川河川事務所 工務課まで



http://www.iranger.jp



info@iranger.jp

情報発信中!



Webサイト facebook